

事後評価調書

I 事業概要																														
事業名	農業農村整備事業（農村活性化住環境整備事業）																													
地区名	むくい 目比地区																													
事業箇所	稲沢市																													
事業のあらまし	<p>本地区は、稲沢市の南部に位置する水田・畑地帯である。</p> <p>本地域のほ場は小さく、用水路の老朽化や農道の幅員不足により営農に支障をきたしていた。また、集落内の道路は幅員が狭く排水施設の不備により排水不良が生じるなど生活環境が悪化していた。</p> <p>こうした状況を改善するため、ほ場整備、集落排水路、集落道路等の整備を行い、農村生活環境の向上を図ることを目的として、平成16年度から農村活性化住環境整備事業を実施し、平成25年度に完了した。</p>																													
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>ほ場整備により区画形状の改善、用水路・道路等の整備を行い、生産性の向上を図るとともに、併せて集落道路、集落排水施設、集落防災安全施設及び自然環境・生態系保全施設の整備を行い農村生活環境の向上を図る。</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																													
事業費	事業費		内訳																											
	9.4億円		■工事費 8.1億円、■用補費 0.7億円、■その他 0.6億円																											
事業期間	採択年度	平成16年度	着工年度	平成16年度	完成年度	平成25年度																								
事業内容	<p>ほ場整備 18.8ha</p> <p>農業集落道路整備 L=1,270m、集落排水施設整備 L=580m</p> <p>集落防災安全施設整備 1式、周辺水辺環境整備 1式</p>																													
II 評価																														
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>大型機械の導入に対応する農地の区画整備、農道の拡幅により、労働時間が短縮され、農業生産性の向上が図られた。</p> <p>水田区画の面積別構成割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区画面積</th> <th>未整備</th> <th>整備済</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施前 (H15)</td> <td>12ha (100%)</td> <td>—</td> <td>12ha (100%)</td> </tr> <tr> <td>現在 (H29)</td> <td>—</td> <td>10ha (100%)</td> <td>10ha (100%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>畑区画の面積別構成割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区画面積</th> <th>未整備</th> <th>整備済</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施前 (H15)</td> <td>11ha (100%)</td> <td>—</td> <td>11ha (100%)</td> </tr> <tr> <td>現在 (H29)</td> <td>—</td> <td>9ha (100%)</td> <td>9ha (100%)</td> </tr> </tbody> </table>					区画面積	未整備	整備済	合計	実施前 (H15)	12ha (100%)	—	12ha (100%)	現在 (H29)	—	10ha (100%)	10ha (100%)	区画面積	未整備	整備済	合計	実施前 (H15)	11ha (100%)	—	11ha (100%)	現在 (H29)	—	9ha (100%)	9ha (100%)
		区画面積	未整備	整備済	合計																									
		実施前 (H15)	12ha (100%)	—	12ha (100%)																									
		現在 (H29)	—	10ha (100%)	10ha (100%)																									
区画面積	未整備	整備済	合計																											
実施前 (H15)	11ha (100%)	—	11ha (100%)																											
現在 (H29)	—	9ha (100%)	9ha (100%)																											

労働時間 (/ha)

区 分	実施前 (H15)	計画 (H25)	現在 (H29)
水稲 (50×200m 区画)	697hr	135hr	55hr
水稲 (50×60m 区画)	697hr	170hr	69hr

(現在は地元聞き取り)

主要作物の作付面積 (水田)

区 分	実施前 (H15)	計画 (H25)	現在 (H29)
水 稲	8ha	7ha	7ha

主要作物の作付面積 (畑)

区 分	実施前 (H15)	計画 (H25)	現在 (H29)
植 木	6ha	4ha	4ha

【達成状況に対する評価】

労働時間が概ね計画どおり短縮していることから、農業生産基盤整備の目標は達成できた。
また、集落道路、集落排水施設及び防災安全施設の整備や周辺水辺環境の創設により農村生活環境が向上し地域の活性化が図られていると評価できる。

2) 副次目標の達成状況

【達成状況】

—

【達成状況に対する評価】

—

Ⅲ 対応方針

今後の事後評価の必要性

主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。

改善措置の必要性

主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。

同種事業に反映すべき事項

標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。